

産学教育連繫講座：多様性によるイノベーションの創造

インテル株式会社 江田麻季子 社長

コンピュータが生活の中で身近なものとなって、インテルの名前も多くの人々が知るものとなりました。インテル社は、マイクロプロセッサを製造販売している世界最大の半導体メーカーです。

江田社長は、マイクロプロセッサの働きを簡単に説明された後、インテルの共同創業者であるゴードン・ムーアによる予測（集積回路上のトランジスタ数は1年半ごとに倍になる）、通称ムーアの法則に触れて、インテルはこの半導体進化の将来予測をこれまで実現し、将来も履行し続けるように技術開発に挑戦している会社だと紹介されました。

そのようにして作られた半導体が、これからの暮らしと社会をさらにどのように変えてゆくのか。コンピューティングの利用はさらに拡大し、2015年、ネット接続が可能な機器は150億個とみられますが、2020年には500億個に増加すると予測されています。顔認証、ジェスチャー認識、拡張現実などの個々の応用領域、新しい機器・装置（ニューデバイス）の説明に続き、ライフスタイルや都市構造の変化など、近未来のイメージ映像も提示されました。

そして、新たな発想を生み出し、仮想・物理世界とヒトとの最適な関わり方を実現する、画期的なデバイス技術やプラットフォームを提供する、そのようなインテルの目標を実現するためには何が大切であると考えられるか、ということに話は進みます。

そのためにまず大切なのは教育。次世代の育成、コミュニティの変革のため、インテルは年間1億ドルを投資し、世界100カ国で教育向上を支援しています。（生徒向け・教員向け支援、コンクール、社員ボランティアなど）

次に、イノベーションを不可欠とする企業組織経営で大切なこととして、ダイバーシティ（多様である状態、変化に富むこと）を備えることが指摘されました。そのような経営陣、リーダーによって、イノベーションが醸成されること。オープンで協調的な環境が社員の可能性を原動力に変え、アイデアを生まれやすくし、成功に直接結び付く。

そして、女性活躍推進プログラムもそのひとつです。インテルにはWomen at Intel Network (WIN) の歩みがあります。江田社長ご自身の経歴も合わせてお話いただきました。

多様性が重要となるグローバル社会、今までより女性の活躍が期待される社会になるとのメッセージです。



インテルの講演を聴講して 学生からの質問

★グローバルにネットが拡大するなかで、ネットに接続できていない残りの方々の問題は？



- ★ 先進諸国でも、高齢者や貧困層などデジタルデバイドの問題は？
- ★ コンピューティングが進んだ社会では災害のもたらす影響をどう考えるべきか（震災・防災と情報技術）
- ★ 技術開発が進むなかで、人間がまだ答えを持ち合わせていない問題がすでに社会現実となりつつあるのではないかと（技術倫理の問題）



情報化社会を推進している中心企業であるインテル社のお話を聞きながら、これからどんな世界が実現されてゆくのかに自然と心は向かいます。

人間の自由、思考の進化、不平等の解決、多様性、多元的で複雑な問題への対処など、私たちは深く考えてゆかなければならないでしょう。



インテルの講演を聴講して 現代生活学科1年生の感想

講演を聴いて、現代生活学科の1年生が感想を記録しました。その一部を紹介します。

たまたま女性に産まれた、と聞き、現代の男女性差を気にせず"思ったこと"を考えていることを言えて、行動できる江田さんはやはり素晴らしいと思います。女性リーダーや管理職を増やすには、江田さんのような方が必要だと感じました。

次世代を担う

のは私たち若者であると思うので、大学在学中に色々と冒険してみたいと思いました。

今回、江田社長のお話をきいて、「自分で自分がやりたい事ができるように努力していく事、がとてもし心に残り、これから頑張っていくのを思います！また、先輩方の質問内容が素晴らしいと思いました。自分も頑張ろうと思います。

現代生活学科は、「環境」を理解し、「メディア」の技術と考え方を身につけ、「自立」した社会と暮らしづくりを構想し、実践するための教育を展開します。私たちとともに、女性ならではの視点で、新たな社会づくりを考えていきませんか？

実践女子大学 生活科学部 現代生活学科 News! 2014年第21号

編集・発行 実践女子大学 生活科学部 現代生活学科 2014年12月29日発行

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1 Tel. 042-585-8918 Fax. 042-585-8919

実践女子大学 <http://www.jissen.ac.jp/>

現代生活学科 <http://www.greenphronesis.org/>